

7 月 18 日（金） 終業式



本日、1 学期終業式がリモートで行われました。校長先生の式辞では、今年度の生活を振り返るとともに、「キャリアドリフト」という考え方についてお話がありました。「キャリアドリフト」とは、変化を受け入れ、自分の進路や将来の流れに身を任せながらキャリアを形成していくという意味です。私たちの生活は予期せぬ出来事や環境の変化に満ちています。そんな中で「うまくいかない」「思うように進まない」と感じることも多いはずですが、しかし、そんな時こそ「見方」や「受け入れ方」を変えてみるのが大切だと校長先生は話されました。

困難や失敗も、自分の成長の一部として捉え直すことで、新しい道や可能性が見えてくるかもしれません。これから夏休みを迎え、勉強や部活動、そして将来についてじっくり考える時間が増えます。変化を恐れずに受け入れ、自分のキャリアを柔軟に築いていく姿勢を大切にしたいですね。皆さんの 2 学期のさらなる成長を楽しみにしています。

A L T 離任式



1 学期終業式後、本校で約 4 年間勤務された ALT のダニエル先生の離任式が行われました。先生は、明石南高校や地域での経験に深く感謝され、多くの教職員の名前を一人ひとり挙げて感謝の言葉を述べられました。特に「コーチングは教育であり、人を育てる行為である」という信念のもと、カナダでの経験と教育への思いを語ってくださいました。また、文化の違いよりも「人はどこでも似ている」という視点から、国際理解の大切さも伝えてくださいました。最後には「自分がしてもらいたいことを、他人にもしてあげなさい」という言葉で締めくくられました。温かく誠実なスピーチに、多くの生徒や教職員が心を打たれました。先生の功績と感謝の気持ちは、私たちの心に深く刻まれています。

表彰伝達、全国・近畿大会壮行会



写真部、陸上部、ダンス部、ウエイトリフティング部、男子バスケットボール部、国際ソロプチミスト明石クラブユース・フォーラム参加の生徒が表彰されました。また、壮行会ではウエイトリフティング部、水泳部の生徒が全国大会・近畿大会出場選手として紹介されました。日頃の努力の成果を発揮し、大会での活躍を期待しています。